

2020 国東市 市勢要覧

[資料編]

<p>出生</p>  <p>1日に0.3人 (2.97日に1人) 平成30年</p>	<p>死亡</p>  <p>1日に1.3人 (0.75日に1人) 平成30年</p>	<p>転入</p>  <p>1日に2.2人 平成30年</p>	<p>転出</p>  <p>1日に2.7人 平成30年</p>
<p>婚姻</p>  <p>4.2日に1件 平成30年</p>	<p>離婚</p>  <p>15.9日に1件 平成30年</p>	<p>市税</p>  <p>1日1人に使われる市税 311.5円 平成30年度</p>	<p>自動車</p>  <p>1世帯に0.8台 平成30年度</p>
<p>救急車出動件数</p>  <p>1日に4.1件 平成30年度</p>	<p>交通事故</p>  <p>6.3日に1件 平成29年</p>	<p>建物火災件数</p>  <p>91.3日に1件 平成29年</p>	<p>ごみ排出量</p>  <p>1日1人に0.92kg 平成30年度</p>
<p>医師 (1人あたりの市民数)</p>  <p>医師1人に646人 平成28年</p>		<p>歯科医師 (1人あたりの市民数)</p>  <p>歯科医師1人に1,648人 平成28年</p>	



大分県国東市

令和2年3月発行

国東市の概況

● 地理環境

大分県北部の国東半島東部に位置する国東市は、山岳部が瀬戸内海国立公園や国東半島県立自然公園、また国指定名勝に指定されるなど、風向明媚な自然に恵まれた都市です。北は周防灘、東は伊予灘に面し、豊後高田市と杵築市に接しています。国東市は平成18年に国見町、国東町、武蔵町、安岐町が合併して誕生しました。人口は28,647人（平成27年国勢調査）、面積は318.1k㎡です。両子山（720.6m）を頂点とする中央山岳部から放射状に延びる谷筋には、田園や里山が広がり、水稻やクヌギの原木によるシイタケ等が栽培されています。気候は夏に雨が少ない瀬戸内海式気候であるため、江戸時代から近代にかけて灌漑用のため池が多く築造されました。このため池と里山による豊かな生態系を育む循環型の農業システムは、平成25年5月に国連の食糧農業機関から世界農業遺産に認定されました。

● 歴史環境

国東市の歴史を物語る文化財の件数は県内で最も多く、伝統的な祭りや芸能が各地に伝承されています。中でも人々を守護する鬼（祖霊）が登場する修正鬼会は、古代からの歴史と伝統を持ち、国東「六郷満山」と呼ばれる山岳宗教文化を代表する行事として、由緒ある山岳寺院の僧侶と村人により厳修されています。

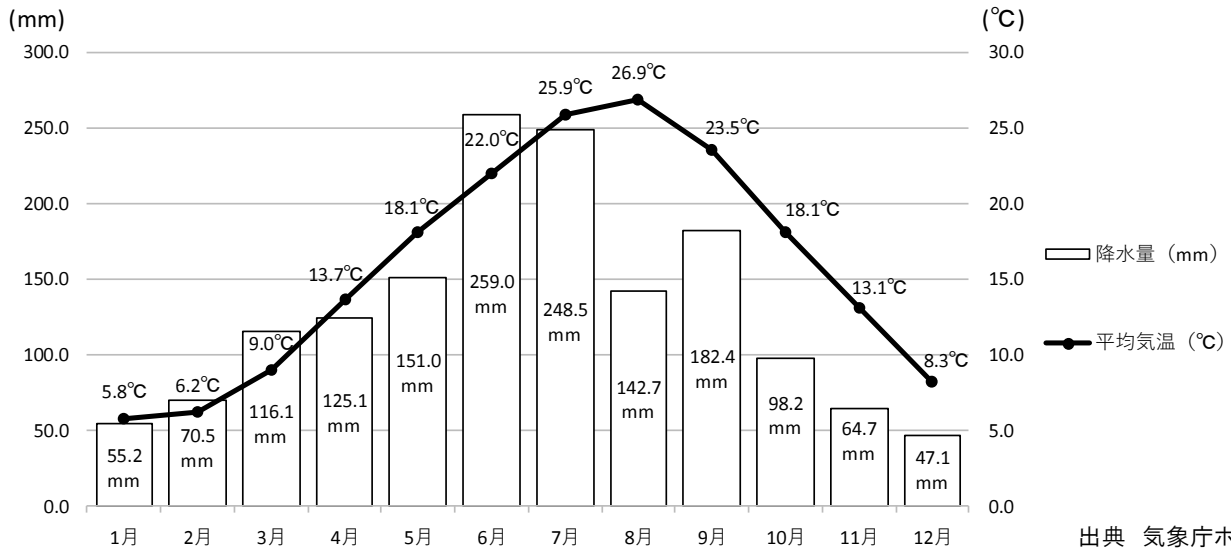
中世の室町時代以降、国東半島は、田原氏が勢力を拡大し、大友氏に付いて活躍します。大友氏の改易の後、近世初期には、豊臣秀吉の命により垣見氏が富来城、同じく熊谷氏が安岐城の城主となります。その後、国東半島の東部は豊後杵築藩として慶長年間から細川氏（城代松井氏等）、寛永年間から小笠原氏、正保年間から明治維新までを松平氏が領主として治めます。松平氏は、七島蘭の栽培によるたたみ表の生産を奨励し、豊後の特産品に成長させます。七島蘭のたたみ表生産は、昭和40年代以降減少しますが、国内では国東市のみで生産が続けられています。近年ではオリーブや、くにさきオイスターなどの魚介類も新たな特産品として生産されています。

昭和46年には、大分県の空の玄関である大分空港が国東市の海上に開港し、主要都市や海外を結ぶ交通のハブとなっています。また、昭和43年には周防灘フェリーが北部の竹田津港と山口県周南市の徳山港を結んで就航し、海路による西瀬戸の流通拠点となっています。



気 候

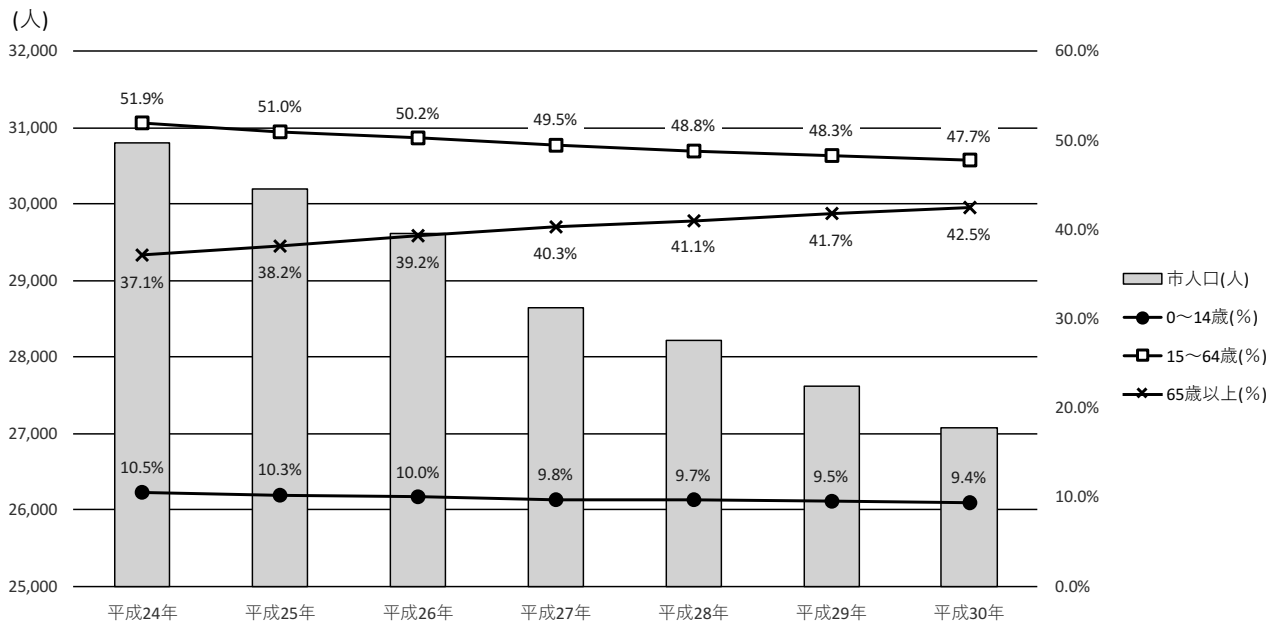
● 気候～過去 30 年間の月平均気温の推移～



出典 気象庁ホームページ
 〈大分県 国見地点 平年値(月ごとの値)〉
 ※昭和 56 年～平成 22 年までの平均値

人 口

● 年齢と人口比率



市人口30,792人 市人口30,190人 市人口29,623人 市人口28,647人 市人口28,215人 市人口27,624人 市人口27,082人

出典 平成 24～26 年、平成 28～30 年は大分県人口推計、平成 27 年は国勢調査(10月1日現在)

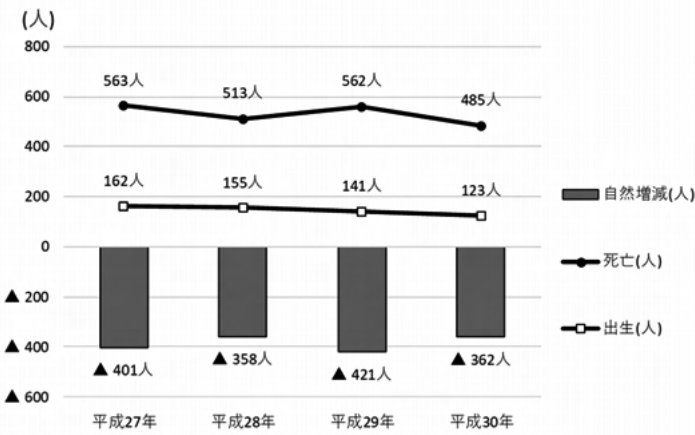
● 年齢別の人口推移

(単位:人)

区分	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
0～14歳	3,237	3,102	2,959	2,796	2,734	2,629	2,545
15～64歳	15,978	15,403	14,882	14,184	13,782	13,350	12,920
65歳以上	11,415	11,523	11,620	11,551	11,583	11,529	11,501
市人口(総計)	30,792	30,190	29,623	28,647	28,215	27,624	27,082

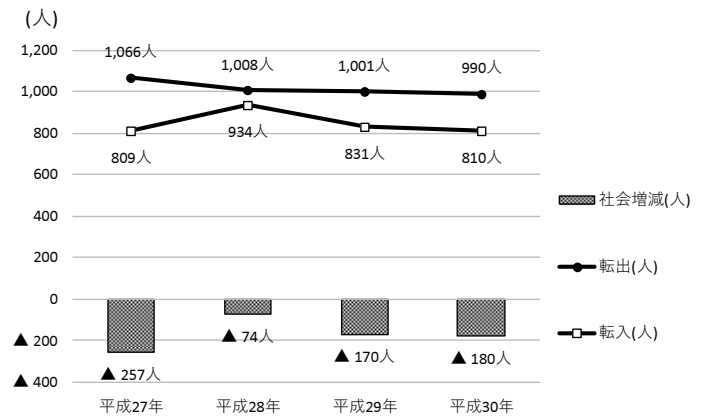
出典 平成 24～26 年、平成 28～30 年は大分県人口推計、平成 27 年は国勢調査(10月1日現在)

● 自然増減



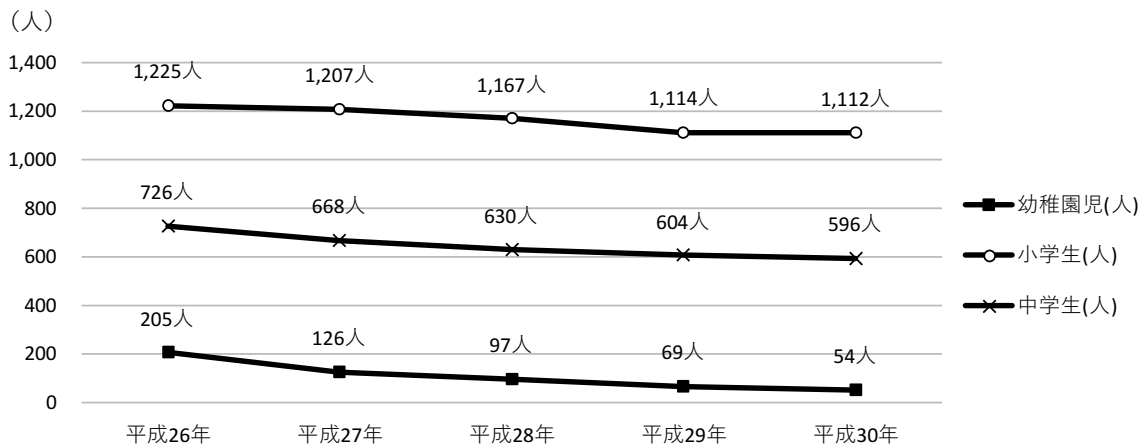
出典 大分県人口推計

● 社会増減



出典 大分県人口推計

● 児童、生徒数



出典 学校基本調査

● 産業別就業人口 (15歳以上)

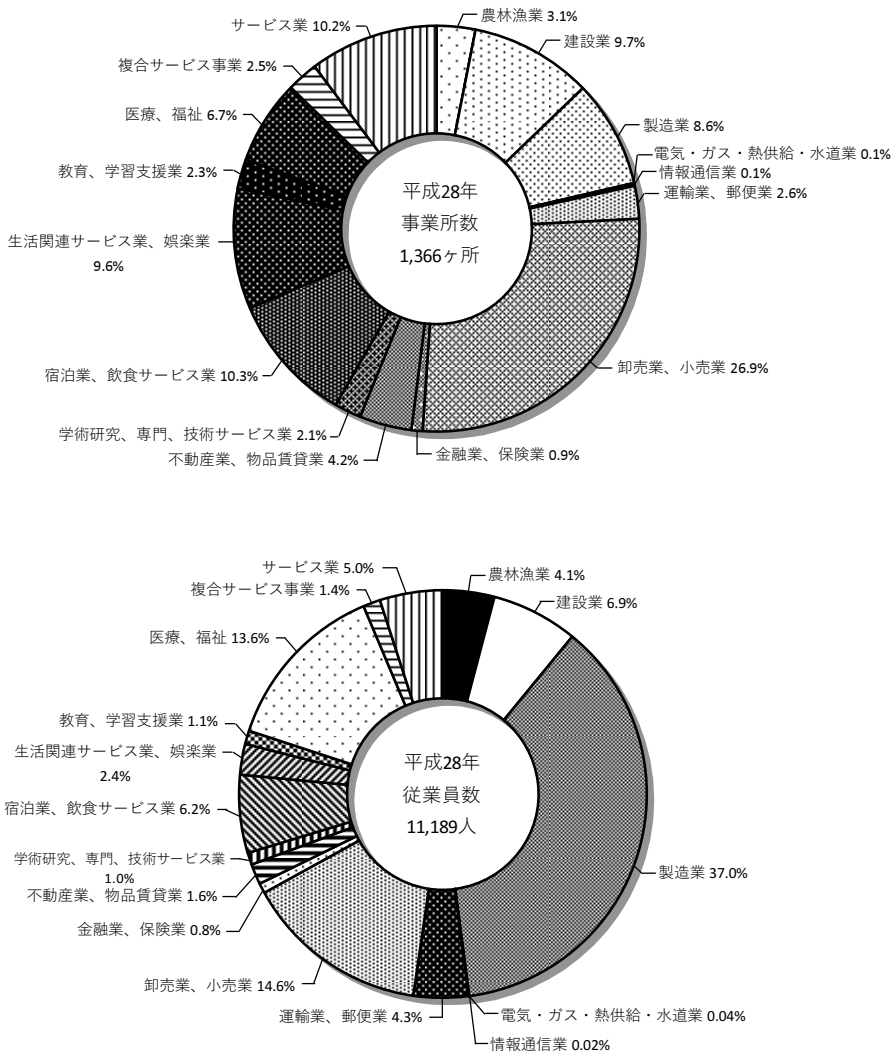
(単位:人)

平成17年				平成22年				平成27年			
総数		17,060		総数		14,779		総数		13,449	
第一次産業	農業		3,232	第一次産業	農業		2,207	第一次産業	農業		1,957
	林業	3,803	37		林業	2,698	30		林業	2,342	31
	漁業		534		漁業		461		漁業		354
第二次産業	鉱業		4	第二次産業	鉱業		0	第二次産業	鉱業		1
	建設業	4,996	1,374		建設業	4,530	876		建設業	3,792	796
	製造業		3,618		製造業		3,654		製造業		2,995
第三次産業	電気・ガス、熱供給、水道		46	第三次産業	電気・ガス、熱供給、水道		25	第三次産業	電気・ガス、熱供給、水道		24
	情報通信業		27		情報通信業		39		情報通信業		36
	運輸業・郵便業		660		運輸業・郵便業		562		運輸業・郵便業		521
	卸売・小売業		1,835		卸売・小売業		1,599		卸売・小売業		1,383
	飲食・宿泊業		537		飲食・宿泊業		555		飲食・宿泊業		514
	金融保険業		157		金融保険業		135		金融保険業		132
	不動産・物品賃貸業	8,214	36		不動産・物品賃貸業	7,293	86		不動産・物品賃貸業	7,094	105
	教育・学習支援		586		教育・学習支援		488		教育・学習支援		454
	医療・福祉		1,592		医療・福祉		1,748		医療・福祉		1,875
	複合サービス		288		複合サービス		195		複合サービス		230
	学術・専門技術サービス				学術・専門技術サービス		153		学術・専門技術サービス		187
	生活関連・娯楽業				生活関連・娯楽業		370		生活関連・娯楽業		345
	サービス(その他)		1,782		サービス(その他)		615		サービス(その他)		654
公務		668	公務		723	公務		634			
分類不能		47	分類不能		258	分類不能		221			

出典 国勢調査

産業

● 事業所数及び従業者数（平成28年）

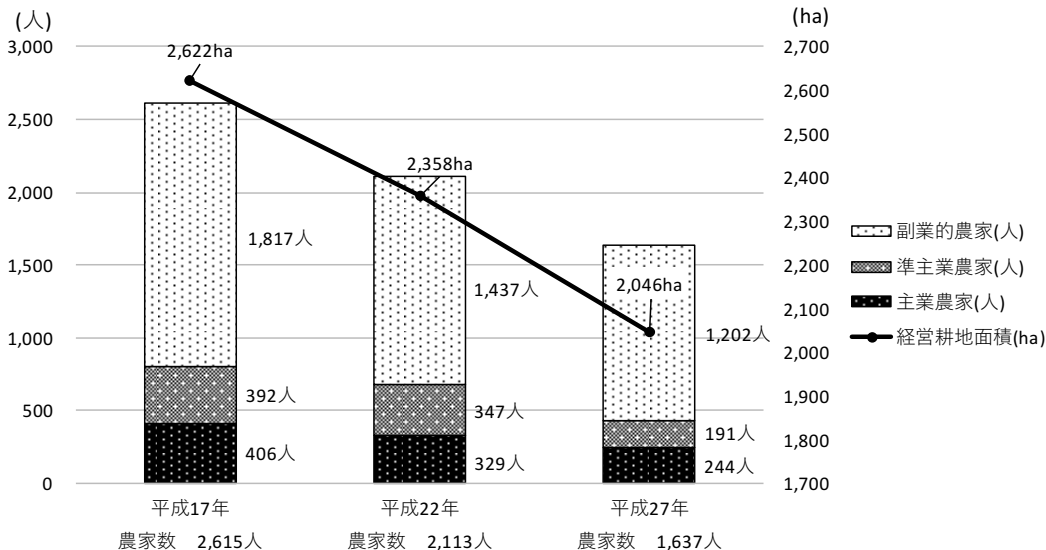


産業区分	事業所数 (所)	従業者数 (人)
農林漁業	42	456
建設業	133	769
製造業	117	4,138
電気・ガス・熱供給・水道業	1	5
情報通信業	2	2
運輸業、郵便業	36	484
卸売業、小売業	367	1,638
金融業、保険業	12	89
不動産業、物品賃貸業	57	181
学術研究、専門、技術サービス業	29	107
宿泊業、飲食サービス業	141	694
生活関連サービス業、娯楽業	131	272
教育、学習支援業	32	120
医療、福祉	92	1,523
複合サービス事業	34	153
サービス業	140	558
合計	1,366	11,189

出典 経済センサス—活動調査

農業

● 農家数及び経営耕地面積



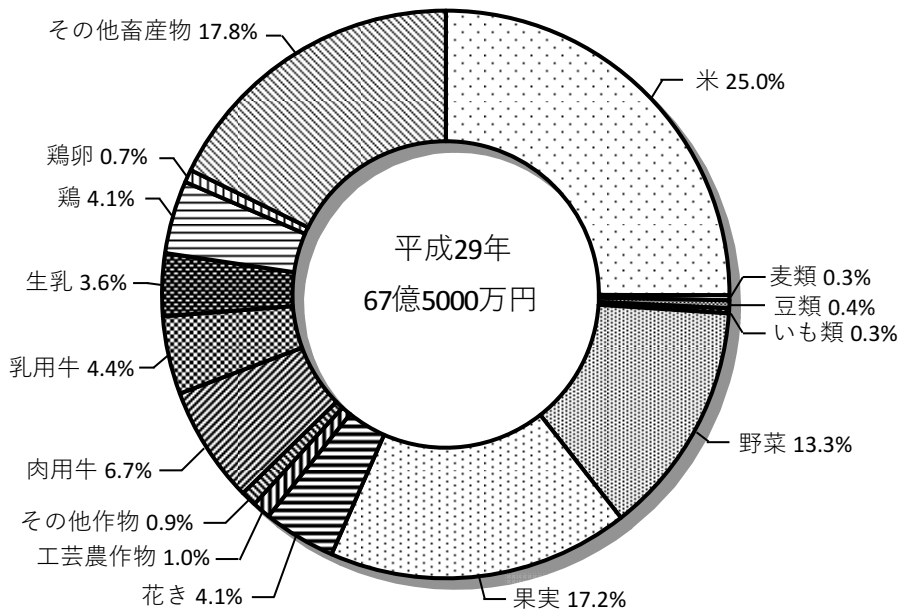
● 経営耕地面積 5 ha 以上の農家数

区分	農家数 (戸)
平成2年	7
平成7年	13
平成12年	25
平成17年	37
平成22年	47
平成27年	51

副業的農家 主業農家と準主業農家以外の世帯
 準主業農家 農業取得が主ではない年間60日以上農業に従事している65歳未満のいる世帯
 主業農家 農業取得が主である年間60日以上農業に従事している65歳未満のいる世帯

出典 農林業センサス

● 農業産出額（平成 29 年）

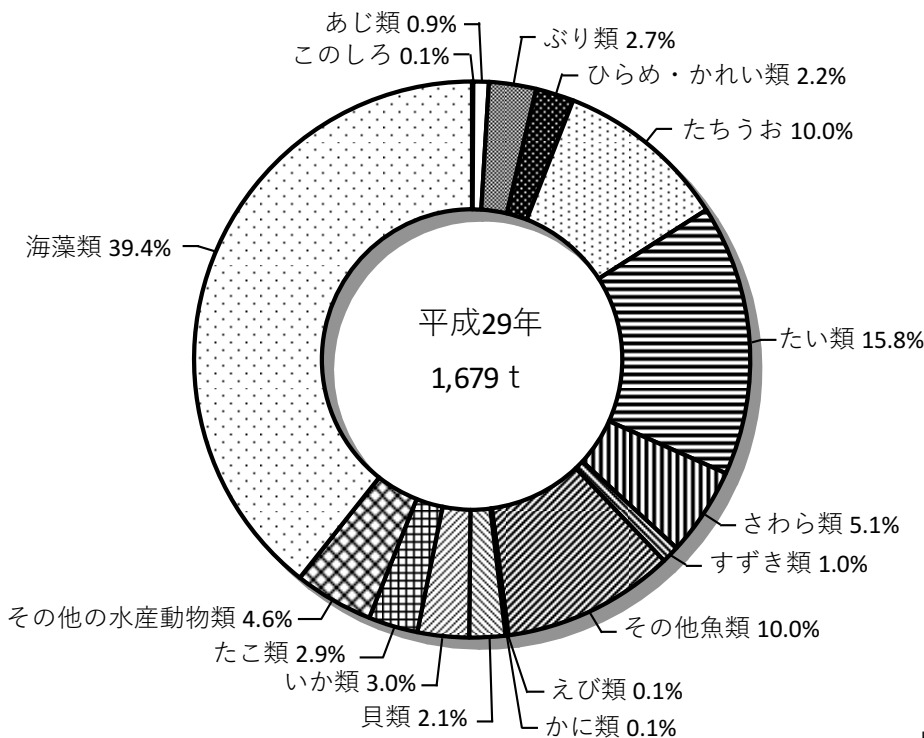


品目	金額(千円)
米	169
麦類	2
豆類	3
いも類	2
野菜	90
果実	116
花き	28
工芸農作物	7
その他作物	6
肉用牛	45
乳用牛	30
生乳	24
鶏	28
鶏卵	5
その他畜産物	120
合計	675

出典 農林水産省「生産農業所得統計」

漁業

● 魚種別漁獲量（平成 29 年）

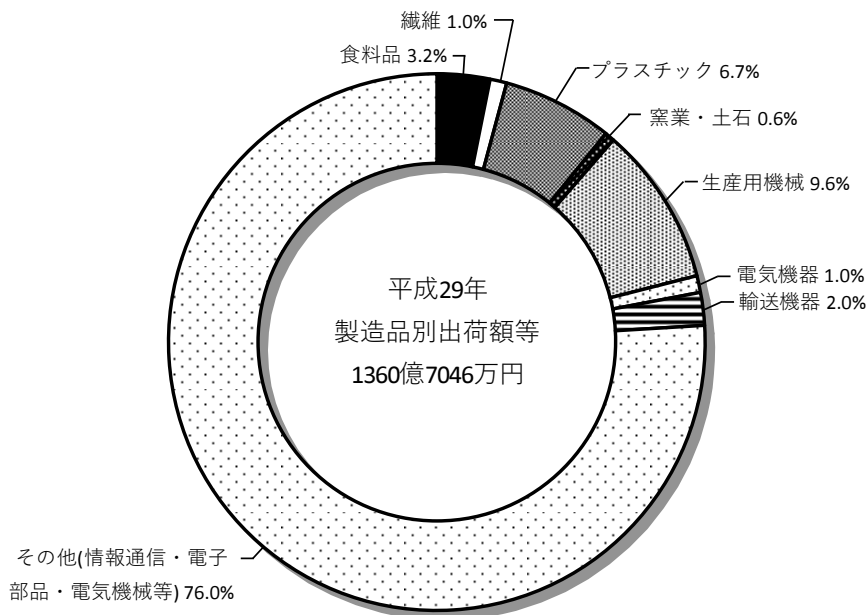


品目	漁獲量(t)
このしろ	1
あじ類	15
ぶり類	46
ひらめ・かれい類	37
たちうお	168
たい類	264
さわら類	86
すずき類	17
その他魚類	168
えび類	1
かに類	2
貝類	35
いか類	50
たこ類	48
その他の水産動物類	77
海藻類	659
合計	1,679

出典 農林水産省「海面漁業生産統計調査」

製造業

● 製造品別出荷額等（平成29年）

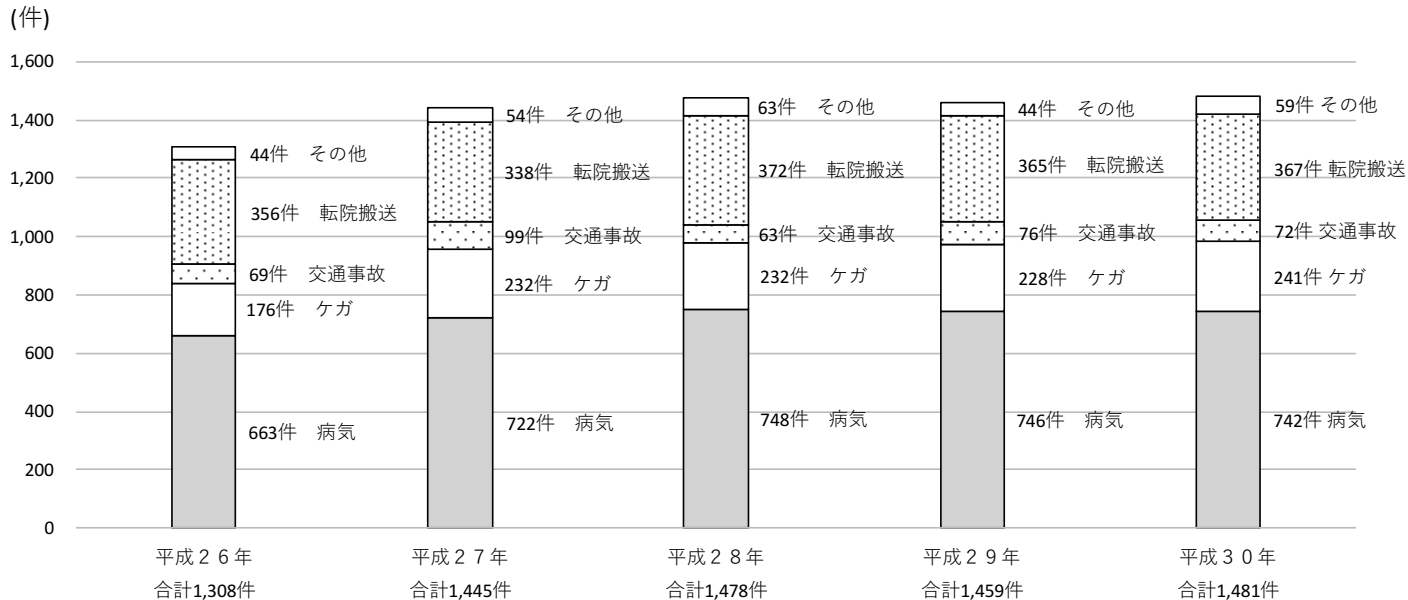


製造業区分	製造品出荷額等 (万円)
食料品	433,474
繊維	136,556
プラスチック	905,729
窯業・土石	80,422
生産用機械	1,302,976
電気機器	138,631
輸送機器	268,567
その他(情報通信・電子部品・電気機械等)	10,340,691
計	13,607,046

出典 工業統計調査

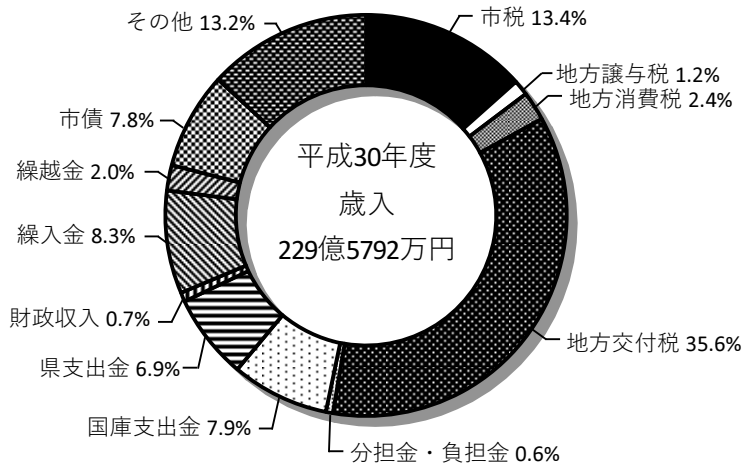
救急

● 救急出動件数



出典 国東市消防本部

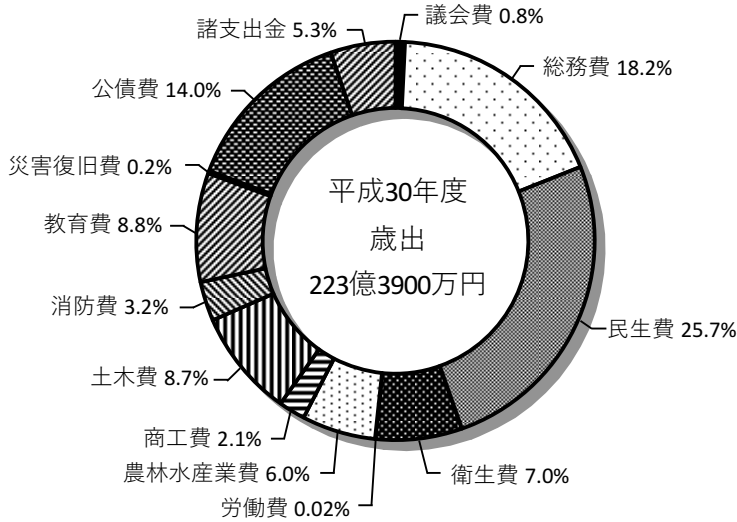
● 平成 30 年度一般会計の決算状況（歳入）



区分	金額(千円)
市税	3,078,667
地方譲与税	283,382
地方消費税	542,510
地方交付税	8,180,388
分担金・負担金	129,484
国庫支出金	1,804,953
県支出金	1,580,985
財政収入	170,591
繰入金	1,903,706
繰越金	469,246
市債	1,789,233
その他	3,024,775
合計	22,957,920

出典 財政課

● 平成 30 年度一般会計の決算状況（歳出）



区分	金額(千円)
議会費	170,371
総務費	4,060,979
民生費	5,730,266
衛生費	1,568,146
労働費	4,389
農林水産業費	1,342,727
商工費	478,187
土木費	1,945,495
消防費	714,939
教育費	1,967,621
災害復旧費	53,657
公債費	3,124,121
諸支出金	1,178,102
合計	22,339,000

出典 財政課

● 平成 30 年度特別会計の決算状況

(単位:千円)

会計名	決算額		歳入歳出差引	
	歳入額	歳出額		
住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,274	2,196	78	
国東市立国東自動車学校特別会計	62,807	62,367	440	
国民健康保険事業特別会計	4,094,338	4,009,743	84,595	
介護保険事業特別会計(事業勘定)	3,893,041	3,848,530	44,511	
介護保険事業特別会計(サービス事業)	45,773	45,772	1	
後期高齢者医療事業特別会計	446,911	446,069	842	
公共下水道事業特別会計	218,898	213,866	5,032	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	621,683	610,480	11,203	
農業集落排水事業特別会計	25,383	24,682	701	
浄化槽設置事業特別会計	19,759	19,759	0	
特別会計合計	9,430,867	9,283,464	147,403	
水道事業特別会計	収益的	382,611	397,089	▲ 14,478
	資本的	102,988	213,707	▲ 110,719
工業用水道事業特別会計	収益的	26,576	19,730	6,846
	資本的	0	1,976	▲ 1,976
市民病院事業特別会計	収益的	3,771,846	3,613,257	158,589
	資本的	59,074	334,455	▲ 275,381

出典 財政課